

事務事業評価表

平成13年度	主要事業計画対象の有無		電話	042(769)8343
担当部課名	保健所	地域保健	課	総務医事 班
事務事業名	衛生試験所維持管理費		事業コード	12120

1 総合計画における位置づけ

政策名	第2章	生涯にわたる健康づくりを進めます	事業開始年度
基本施策名	第1節	地域保健対策の充実	12年度
施策名	第2施策	快適で安全な生活環境の確保	

2 実施根拠及び関連法令等

地域保健法第6条第13号

3 事業概要

(1) 事業の目的		(2) 対象(誰、何)	
衛生試験所の庁舎利用負担を行うとともに衛生試験所が行う試験・検査の精度維持のため検査機器の保守管理等を行うことを目的とする		市民、食品衛生業者、環境衛生業者、本市関係機関	
		対象数	不特定
(3) 平成13年度事業の内容		(4) 総合計画・実施計画における概要	
神奈川県相模原合同庁舎利用に係る負担金 検査機器リース及び保守 決算概要(単位:千円) 需用費(679)、委託料(793) 使用料(5,890)、負担金(5,455)			
		(5) 個別計画の概要	
		計画名	
計画年次	年度~年度		

4 評価指標

指標名			
指標式	数値化が困難	数値化が困難	数値化が困難
指標設定の意図			

5 目標と実績

[金額単位:千円]

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度	
	実績	実績	実績	目標	目標	
指標			a	b		
指標			c	d		
指標			e	f		
事業費	決算(予算)額	0	9,469	12,819	13,729	14,090
	人員・時間数	0	0.025人	0.025	0.025	
	人件費	0	210	210	210	
	その他経費	0				
	合計	0	9,679	13,029	13,939	14,090
特定財源						

6 個別評価

(1) 達成度…目標をどれだけ達成したか

評価 A ▼	A : 達成している (100%)	= 、 、 の平均値 =
	B : 一部達成していない(100%> 80%)	
	C : 達成していない (80%>)	
$\frac{a}{b} \times 100 =$		$\frac{c}{d} \times 100 =$
		$\frac{e}{f} \times 100 =$
理由 :	検査機器等の円滑運用により適正な検査が行えた。	

(2) 必要性…時代変化に適応した事業内容か

評価 A ▼	A : 適応している	理由 : 保健所の機関として公衆衛生の安全確保のため必要である。また、法的にも必置である。
	B : 一部適応していない	
	C : 適応していない	

(3) 経済性・効率性…費用対効果は妥当か

評価 A ▼	A : 妥当である	理由 : 施設の維持管理については、神奈川県で行っており、必要経費を面積、職員数で按分したものを負担金として支払っている。実際の維持管理事務を行っていないため、費用対効果の評価が困難。
	B : 一部妥当でない	
	C : 妥当でない	

(4) 事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か

評価 A ▼	A : 代替の可能性ない	理由 : 行政処分を伴う検査を実施するため、施設・設備の安定運用が必要である。
	B : 代替の可能性低い	
	C : 代替の可能性高い	

(5) 市民満足度…対象市民の満足は得られているか

評価 A ▼	A : 満足できる	理由 : 食中毒発生時など保健所の近隣にあることから、各事業課と迅速な対応ができています。
	B : 一部満足できない	
	C : 満足できない	

(6) 有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か

評価 A ▼	A : 有効である	理由 : 市民の公衆衛生の安全確保のため、当該施設は有効に活用されている。
	B : 一部有効である	
	C : 有効でない	

<p>評価バランスチャート</p>	成果向上の余地	
	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	説明 : 常に安定した成果を出すことが前提であるため
	コスト改善余地	
	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	説明 : 精度の高い検査体制を維持するには、施設・設備への経費負担は避けがたく、ハードウェアのコスト改善は困難。

7 総合評価

評価 A ▼	他自治体の類似事業との比較	横浜市、川崎市、横須賀市と比較すると、施設が老朽化しており、検査機器等についても今後整備の必要がある。
		説明
今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	平成10年に行った神奈川県との覚書により当該施設を利用できるのは平成16年度までとなっている。平成16年度の開所に向けた施設整備を進めているところである。
<input type="checkbox"/>	見直し	
<input type="checkbox"/>	廃止	
<input type="checkbox"/>	完了	

8 二次評価における変更点

--